

講義 7「感染症の霊長類モデル研究」明里宏文

講義 8「霊長類ポストゲノムの挑戦」今井啓雄

所内見学 2

講義 9-1「ニホンザルの地域分化と保全遺伝学」川本芳

講義 9-2「霊長類研究所の飼育下マカクザル集団の遺伝的多様性」田中洋之

講義 10「高次脳機能研究の新展開」協田真清

講義 11「人間性って何だろう」正高信男

各分科の教員との懇談会 2

(文責：毛利俊雄)

VII. 自己点検評価委員会報告

平成 20 年度の上半期は、自己点検の一環として年報の冊子体作成とホームページ掲載を行った。年報の作成作業に際し、年報に掲載しない「業績」も含めて業績等データを集積しデータ・ベース化することを目標とした。また、前年度使用した年報用の入力プログラムは、締切間際に入力が集中してエラーが発生したので、入力作業軽減のために新しいデータ・ベース・プログラムを構築した。新しい入力書式での入力エラーなどを避けるため、平成 20 年度はすべて委員会でデータ入力作業を行った。その後、データ・ベースに入力された業績データの引用件数調査を行った。また、学内の大学評価委員会ととりまとめる「中期目標の達成状況報告書」ならびに「大学機関別認証評価」の基礎資料作りを行った。これに関連して、「教育・研究の現況調査表」、「教員活動状況報告書」、「平成 19 年度の研究活動等状況」、「第 1 期中期計画及び平成 20 年度計画の進捗状況」をとりまとめた。

自己点検評価委員会：三上章允（委員長）、濱田穰、半谷吾郎、宮部貴子、松沢哲郎（所長）

(文責：三上章允)